RICOH

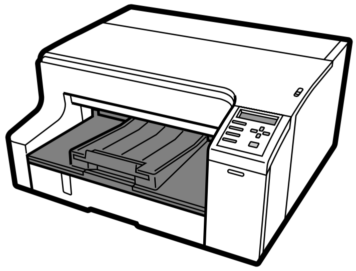
はじめに お読みください

IPSiO GX e7700

安全上のご注意・操作ガイドの使いかた



紙の使用説明書にない情報は
画面で見る使用説明書（付属の
CD-ROMに収録）をご覧ください。



ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

使用説明書の紹介

本機には、紙の使用説明書と、画面で見る使用説明書（HTML/PDF）が用意されています。
画面で見る使用説明書は付属の CD-ROM に収録されています。操作ガイドの開きかたや使いかたについては、「操作ガイド（HTML 形式）をパソコンにインストールして使う」、および「操作ガイド（HTML 形式）を CD-ROM を使って見る」を参照してください。
以下は本機で用意されている説明書の一覧です。
紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じですが、HTML 形式の使用説明書は説明の一部にムービーを用いています。

♦ かんたんセットアップ（）

プリンターを箱から取り出し、印刷が行えるまでの手順を説明しています。

♦ 安全上のご注意・操作ガイドの使いかた（）

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。
また、『操作ガイド』のインストール方法や使いかたについても説明しています。

♦ 操作ガイド（）

付属の CD-ROM に収録されています。
本機の詳しい使いかたを説明しています。
ネットワーク環境で使うための設定方法やプリンタードライバーの各印刷機能と設定方法、Web ブラウザーやユーティリティーを使ってのプリンターの状態確認や設定などの説明をしています。
またセットアップがうまくいかないときの対処方法、印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法、用紙に関する情報、消耗品の交換など使用するための重要な情報をまとめて説明しています。
すぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをおすすめします。

♦ こんなときには（）

困ったときの対処方法、お問い合わせ先などの情報を抜粋して説明しています。

補足

- 本書に記載されているパソコンの操作方法は、Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。表示される画面は、お使いの環境によって異なります。
- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。
- 使用説明書の分冊により、提供形態が異なります。

参照

- P.16 「操作ガイド（HTML 形式）をパソコンにインストールして使う」
- P.19 「操作ガイド（HTML 形式）を CD-ROM を使って見る」
- P.20 「使用説明書（PDF 形式）を CD-ROM を使って見る」

使用説明書一覧表

分冊名	紙の使用説明書 冊子のマニュアル	紙の使用説明書 シートのマニュアル	画面で見る 使用説明書 PDF 形式の マニュアル	画面で見る 使用説明書 HTML 形式の マニュアル
かんたんセットアップ	なし	有り	有り（）	なし
安全上のご注意・操作ガイドの使いかた	有り	なし	有り（）	なし
操作ガイド	なし	なし	有り（）	有り（）
こんなときには	有り	なし	有り（）	なし

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]
キーとボタンの名称を示します。

『 』
本書以外の分冊名称を示します。

1. 安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

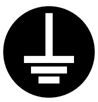
⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。

	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。 (左図の場合は、“ 分解禁止 ” を表します)

	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中に具体的な指示内容が描かれています。 (左図の場合は、“ アース線を必ず接続すること ” を表します)

守っていただきたいこと

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

1

接地接続について

接地接続（アース接続）について守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

使用環境について

使用環境について守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。

- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

補足

- 使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をすることをお勧めいたします。

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

1

本体の取り扱いについて

本体の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- 機械の重さは 17.5 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 機械を移動するときは、必ずオプションを取り外してください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

機械内部の取り扱いについて

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 機械動作中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

消耗品の取り扱いについて

消耗品の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

- インクが衣服や周囲のものに付着すると落ちにくい場合があります。廃インクボックスを交換するときは、インクで衣服や周囲のものを汚さないようにご注意ください。

- インク（使用済みインクを含む）が目に入った場合は、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。

- インクを飲み込んだ場合は、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。

- 紙づまりの処置やインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についた場合は、水または石鹸水でよく洗い流してください。

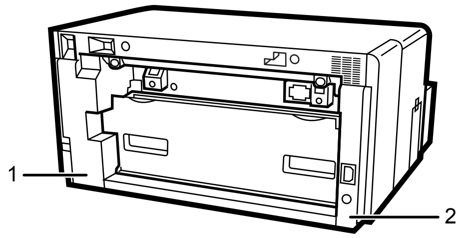
1

安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

警告、注意のラベルの位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



BYV133

1



BYV160

1）プリンター本体は 17kg 以上あります。機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

2



BYV159

2）電源プラグに付属しているアース線は、接地接続に使います。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

・⏻ ：スタンバイ

エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

♦ 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられています。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『操作ガイド』「基本動作について設定する」を参照してください。

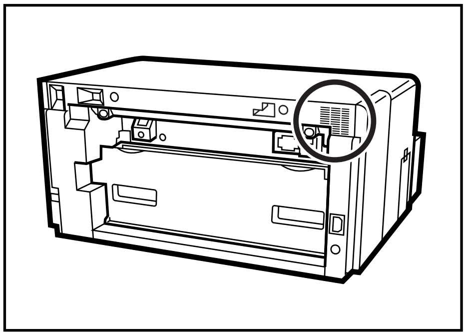
♦ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	2.8 W
	省エネモードへの移行時間	5 分
	復帰時間	2 秒以下

1

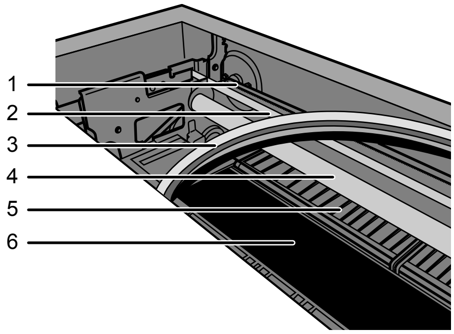
使用上のお願い

- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口をふさがないようにしてください。



BYV134

- 排気口周辺では排気により温かいと感じることがありますが、異常ではありません。
- 左カバー、上カバーや右前カバーを開けたままにしないでください。ほこりや異物が混入し、プリンターの機能や性能を低下させる恐れがあります。
- 印刷品質の低下をまねきますので、印刷中にプリンターを移動しないでください。
- 印刷が停止しますので､印刷中は左カバー､上カバーや右前カバーを開けないでください。
- 印刷が停止しますので､印刷中は紙無し以外では､給紙トレイを引き出さないでください。
- 歯付きゴムベルト、黒い透明のシート、インクチューブ、金属シャフト、黒い紙押さえ板、搬送ベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないようにご注意ください。



BPQ603S

1) 歯付きゴムベルト
2) 黒い透明のシート
3) インクチューブ
4) 金属シャフト
5) 黒い紙押さえ板
6) 搬送ベルト

- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないように注意してください。
- GX カートリッジを取り付け､初めてプリンターの電源を入れたときにインク供給が自動的に開始されます。その後の印刷開始時にプリントヘッドにてノズル抜けが発生することがあります。その場合にはヘッドクリーニングを行ってください。

- 印刷中に電源を切ったり、電源プラグやケーブル類を抜いたりしないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど、外的ショックを与えないでください。
- プリンターを使わない場合は、電源を切ってください。
- プリンターの上面に集中的に5kgを超える荷重をかけないでください。(上面全体に均一に負荷がかかる場合は、20kgまでの荷重に耐えられます。)
- プリンターの上面に不安定な形状のものを載せないでください。置きかたによって落下して機械故障またはけがの原因になります。
- 日本国外へ移動された場合は、保守サービスの責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品は、月間印刷枚数を2,500枚(A4サイズの場合)以下、および通電時間が1日12時間の条件で、使用年数を5年と想定して設計、製造されています。これを超える場合は、使用年数が設定された年数より短くなる場合があります。また使用状況によっても、製品寿命は変わります。
- システム設定リストの「トータルカウンター」の数値は、これまでの印刷ページ数(テスト印刷含む)をあらわしています。
  この数値は本機の製品寿命のページ数の目安にしてください。製品寿命は、普通紙、[はやい]モードでの印刷可能ページ数で設定しています。
- 本製品の製品寿命は、5年または150,000ページです。
- 使用条件によっては、使用可能年数より早く廃インクボックスが満杯になる場合があります。廃インクボックスが満杯に近づくと、廃インクボックスの交換を知らせるメッセージが表示されます。新しい廃インクボックスを準備してください。
- GXカートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は180日以内に使用されることをおすすめします。
- 使用後のGXカートリッジ内にはインクを残しています。
- GXカートリッジ等の消耗品は、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のGXカートリッジまたは消耗品をご使用ください。
- 両面印刷時には片面印刷時よりも印刷濃度が薄くなります。
- 1色でもGXカートリッジのインクがなくなると、プリンターの動作が停止します。たとえば、シアン、イエロー、マゼンタなどカラーのGXカートリッジのインクがなくなった場合でも、白黒印刷することはできません。交換時期のメッセージが表示されたら早めに交換してください。
- 1日に数百枚程度の大量印刷を行った場合、翌日以降の印刷開始時にプリントヘッドのノズルからインクが正しく吐出されない「ノズル抜け」現象が発生することがあります。その場合にはヘッドクリーニングを行ってください。
- 本機は安定した品質を維持するために、印刷終了後もしくは印刷中に定期的に自動メンテナンスを実施いたします。なお、本メンテナンスは一定期間機械を使用しなかった後の印刷開始時にも行われます。
- 各色のインクは印刷以外でも、ヘッドの保護および印刷品質を保つため、電源投入時、ヘッドクリーニング時、リフレッシング時、自動メンテナンス時、インクカートリッジセット時などに消費されます。
- 長期間使用しないときは、電源を切り、USBケーブルまたはイーサネットケー ブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間使用されていないプリンターをご使用になる場合、定期メンテナンス動作が長くかかる場合があり、通常より多くのインクを消費しますので、30日に1回は印刷されることをおすすめします。

- 使用時（動作中含む）や移動時に本機を傾けるとインクが漏れる可能性があります。また機械の故障につながる可能性があります。
- 動作中に電源を切らないでください。電源を切るときは、動作が終了していることを確認してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。

2. 操作ガイドの使いかた

操作ガイドのインストール方法や、使い方を説明しています。
Macintosh をお使いの場合は、操作ガイドをご使用するには、付属の CD-ROM から［使用説明書を見る .htm］を開いてください。

使用説明書の種類

使用説明書は、媒体により 3 種類のものを提供しています。
- 紙の使用説明書
- 画面で見る使用説明書（HTML 形式）
- 画面で見る使用説明書（PDF 形式）

紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じですが、HTML 形式の使用説明書は説明の一部にムービーを用いています。使用説明書の記載内容について詳しくは「使用説明書の紹介」を参照してください。また、分冊により提供されている使用説明書の形式が異なります。詳しくは「使用説明書一覧表」を参照してください。
操作ガイド（HTML 形式）はすぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをおすすめします。

参照

- P.1 「使用説明書の紹介」
- P.2 「使用説明書一覧表」

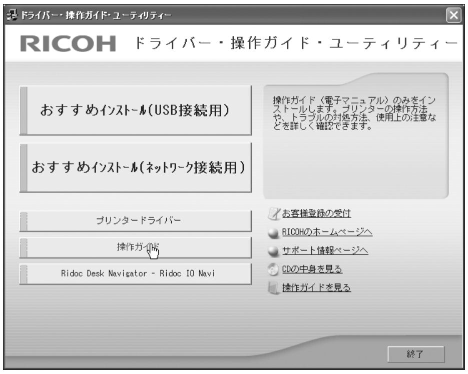
操作ガイド（HTML 形式）をパソコンにインストールして使う

操作ガイド（HTML 形式）はすぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをおすすめします。
「おすすめインストール（USB 接続用）」、および「おすすめインストール（ネットワーク接続用）」でソフトウェアをインストールした場合は、ここでのインストールは必要ありません。

1 Windows を起動して、プリンターに付属の CD-ROM を、パソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。
CD-ROM をセットすると、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が表示されます。表示されない場合は、［マイ コンピュータ］または［エクスプローラ］からCD-ROMドライブを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

2 ［操作ガイド］をクリックします。



3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［使用許諾契約の全条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

4 インストール先を確認し、［次へ］をクリックします。

インストール先を変更する場合は、［変更］をクリックしてください。

5 インストールするプログラムフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

6 ［インストール］をクリックします。

インストールが始まります。
このとき、デスクトップへのショートカット作成の確認画面が表示されます。作成する場合は［はい］、作成しない場合は［いいえ］をクリックします。

7 インストールの完了を確認し、［完了］をクリックします。

8 インストールした操作ガイド（HTML 形式）を開きます。

アイコンから開くときは、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。[スタート] メニューから開くときは、[スタート] メニューから［すべてのプログラム］(Windows XP 以外の OS をお使いの場合は［プログラム]）、[お使いの機種名］をクリックします。プリンタードライバーの印刷設定画面やステータスモニターのエラー表示から開くときは、「プリンタードライバーから開く」および「ステータスモニターのエラー表示から開く」を参照してください。

2

補足

- Windows 環境での推奨ブラウザーは Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降です。
- Macintosh 環境での推奨ブラウザーは Microsoft Internet Explorer Version 5 以降です。
- 推奨外のブラウザーでは、バージョンの低いブラウザー向けに簡素化した操作ガイドが表示されます。
- 操作ガイド内のムービーを表示するには Adobe Flash Player（Macromedia Flash Player 5 以降）のプラグインが必要です。
- 操作ガイドは通常用と読み上げソフト用と簡易表示用の 3 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- 操作ガイドの内容を音声読み上げソフトでお聞きになる場合、または Flash プラグインをインストールできずムービーが表示されない場合は、音声読み上げ用に最適化された「読上げソフト対応」に切り替えてお使いください。ウィンドウ右上のタブで表示を切り替えることができます。
- 簡素化した操作ガイドが自動的に表示されないときは、CD-ROM 内の［unv］フォルダにある index.htm を開いてください。
- Microsoft Windows XP Service Pack 2 以降をお使いの場合、セキュリティ強化機能により一部の機能が制限されたり、コンテンツの表示を制限する警告メッセージが出る可能性があります。この現象が発生した場合は、ツールバーのメッセージをクリックして制限を解除させることでコンテンツが正常に表示可能となります。
- Mac OS をお使いの場合は、付属の CD-ROM から［使用説明書を見る .htm］を開いてください。
- インストールするには管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- インストールするために必要な OS の条件は Windows 2000/XP/Vista/7、または Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2 です。
- 画面で見る使用説明書をディスプレイに表示させるために必要な条件は、表示解像度（デスクトップ領域）：800×600 ピクセル以上です。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、『操作ガイド』「操作ガイドをアンインストールする」を参照してください。

参照

- P.18 「プリンタードライバーから開く」
- P.18 「ステータスモニターのエラー表示から開く」

プリンタードライバーから開く

プリンタードライバーから開く方法を説明します。

1 **プリンタードライバーの設定画面の［基本］タブで、［操作ガイドの目次］をクリックします。**



ブラウザーが起動し、操作ガイドが表示されます。

ステータスモニターのエラー表示から開く

ステータスモニターのエラー表示から開く方法を説明します。

1 **プリンターに問題が起きると、ステータスモニターがエラーメッセージを表示します。**

2 **［操作ガイド］をクリックします。**



ブラウザーが起動し、操作ガイドが表示されます。
プリンターを使用しているときに起きたトラブルは、ここから操作ガイドを開いて解決してください。

補足

・エラーメッセージよっては、操作ガイドを表示できない場合もあります。

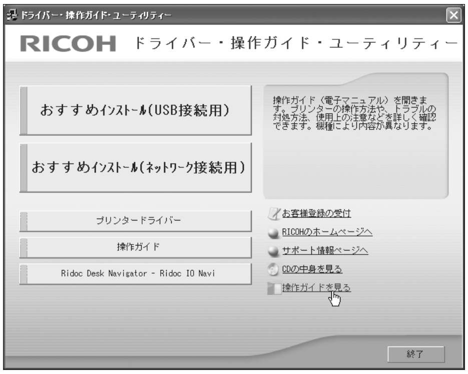
操作ガイド（HTML 形式）を CD-ROM を使って見る

付属の CD-ROM から開く方法を説明します。

1 **Windows を起動して、プリンターに付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

CD-ROM をセットすると、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が表示されます。表示されない場合は、［マイ コンピュータ］または［エクスプローラ］からCD-ROMドライブを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

2 **［操作ガイドを見る］をクリックします。**



ブラウザーが起動し、操作ガイドが表示されます。

使用説明書（PDF 形式）を CD-ROM を使って見る

PDF 形式の使用説明書の使いかたを説明します。

2

♦ ファイル格納場所

付属の CD-ROM 内の次のフォルダーに格納されています。
MANUAL_PDF

1 Windows を起動して、プリンターに付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM をセットすると、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が表示されます。表示されない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］からCD-ROMドライブを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

2 ［CD の中身を見る］をクリックします。

3 MANUAL_PDF フォルダーをダブルクリックします。

4 参照したい使用説明書をダブルクリックします。

補足

- PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。
- Mac OS をお使いの場合は、CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットした後、MANUAL_PDF フォルダーをダブルクリックして使用説明書を開いてください。

商標

Mac、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader、Flash、Macromedia は Adobe Systems incorporation（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft®、Internet Explorer®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista®、Windows® 7 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 7 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows® 7 Home Premium
  Microsoft® Windows® 7 Professional
  Microsoft® Windows® 7 Ultimate
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition
- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

・Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise
Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter
Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-basedSystems
Microsoft® Windows® Web Server 2008
Microsoft® Windows® HPC Server 2008

・Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard Edition
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise Edition

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

JA (JP) 2010 年 3 月 J023-6605